

聖女を

牝奴隷に墮とせ





あーあ



う……くう

あなたご自慢の
ガードもすでに私の手の中

無駄です
私からは逃げられませんよ
ユウナ様

ドッ



くくくく
彼らのことを思うなら
私の言うことを
聞いておいたほうが
いいと思いますよ
ユウナ様

やっ、触らないでっ



私の仲間に手を出すことは
許しません

それに私もあなたには
決して従いません!



流石はユウナ様
このくらいのおしは
おききしませんか…

んぐぐ…!!



ああっ
なっ何をつ
くっ!



いいでしょう
その強がりか
どこまで持ちますか
試させてもらいますよ

きゃあああっ!

ビビッ

イヤらしいおっぱいだ
この胸であの男たちを
たぶらかしてガードに
したんでしよう？

いやっ…そんなこと
していませんっ
ああっ…やめて…



んっ？ユウナ様
嫌がっているわりに
ここは何か湿っていますよ
まさか皆の希望である
ユウナ様ともあるう方が犯され
そうになっているのに

感じていらっしやるのですか
くくくっ

まさかユウナ様が
そういうご趣味の方
だったとは思いませんでした



イヤッ

あーん

へっ…っ…っ…
らききききき

はきう

あうっ…



こんなところで小便をするとは
ユウナ様のご趣味とはいえずこし
がっかりしましたよ
それにしてもスゴイ匂いだ

ハアハア……ううっ
どうしてこんな

ドサッ

ゴウゴウ
ドサッ

あーっ
カス……

カッ



おきて下さいユウナ様

あぐう

ぐい

ご自分ばかり楽しんでいないで私も
楽しませてください

ねえユウナ様ッ!

あぐう……んじ……

ぐい

むぐう

そんなに口をあけてわかってます

私のペニスが欲しいのでしょう
淫乱女のユウナ様に
気に入っていただけると
いいんですがねえ

ぐわゆっ

んんう

はぁうっ

どうですユウナ様
ザーメンの味は？

しかしいけませんね
こんなに床に
溢してしまって…
ユウナ様の責任ですよ

ぐっすん

ああんっ…イヤ
そんなことできません

あぁっ…
イヤアぁっ…

小便とザーメンを綺麗に
拭めとって
もらいますようか

あぁっ…いやついたい
お尻叩かないでえ…あんっ

叩かれたくなければ
綺麗にすることですよ

何を言っているのですか
ユウナ様あなたが
汚したのですからしっかり
綺麗にしていたたきますよ
ほらほらっ

はぁっ…だめ
許してください
し…しますから
叩くのは許して…

ぐすっ…ひびく
ああっ…

わっ

早速ユウナ様のおまんこの味を
試させていただきましょうか？

い…いやっ
それだけはっ

しかしこれならもう
前戯の必要はないですね

ああっなにっ

くくくっ
凄いですね
おまんこから
愛液があふれてますよ
マノのユウナ様には
これではお仕置きに
なってませんね

ああっ…
いやっちがっ

みないでえ

ぐちゃんっ
ぐちゃ

何を言っているんですもうここは
いつでも入れてくださいと
こんなに濡れているのに
この穴は誰のですか？
ユウナ様のでしょうか？

ぷるぷる

お願いします
それだけはやめてっ

わ、わたししたこと
ないんですだから…
他の事なら何でもしますから

ブルブル

ぷる

そうですかっ初めてですか
嬉しいですねえ
ではユウナ様の処女マンコを
いただきますよ
くくく

いやっ…
いたい…ああっ

あうう…やめてえあぐっ
いたい…いたいのお

処女とはいえ
凄く締めつけですよっ
いいおまんこだ

どうですかユウナ様
初めてのチンコは
マソ靴のユウナ様には
痛くてたまらないでしょう？

イヤッ抜いて
だめっ
ああっ…
いたい

はあひい





ブツッ
グググッ
ブツッ
グググッ

ユウナ様

初めてはたつぷりと中に
出して差し上げ
ますからね

えっ！

あうっ

うぐぐッ

ひら...あうっ

おおっ
ユウナ様ッ

あうっ

いやああ
だめっいや
いやああああ

ブツッ
グググッ
ブツッ
グググッ
ブツッ
グググッ
ブツッ
グググッ

.....

はあうっ…
いやああだめっ
あふっこれ以上は…
ああん…んんっ

何を言っているんですか
このくらいで弱音を吐いていてはこれから先
やっつけていけませんよッ

あん…ああっ

おまんこをチンコで突き上げられて
気持ちいいのでしょうかエウナ様？ビクビク
締めつけてきてますよ

いやっ…ああっ
気持ちよくなんか
ありませんっ

ハアハア
あうんっ

あぐんっ

ひいひいっ
いやああつダメエ
出てるでてるのお
いやあああ

おおっエウナ様のおまんこは
最高ですよもう私のザーメンを
こんなに搾り取るような動きをして

くうっエウナ様に
そんなに締めつけられては
またいってしまいますよお

そんなっ
いやっ…
お願い外に…
膣はダメ！

ひいっ
いやっこんななの
ひどいっ

もう妊娠してしまった
かもしれないねえ
すけべなおまんこを
持つユウナ様がいけない
のですよ

あんっ

ああっ
いやらしいおまんこだ
こんなに汁を垂れ流して

あうっ…
ハアハア

さあ
さあ
さあ

ああっんっ

くくっ
初体験で
妊娠とはマソ牝の
ユウナ様には
お似合いかもしれませんねっ

むにゅ

あんっ

そ、そんな
いやっ…あまのこ
あまのこ…あまのこ…



ああっ…

なにっあぐうう…お、

おかしくなっちやうウウ

ひっやああ…

ああっあああ
ああっ

ひい
ブイッ

きやあ

びんっ

びんっ

ぶっ

じしっ

では
後はよろしく
お願いしますよ

はい





SCENARIO 2

ガチャッ

おはようございます
ユウナ様

さあ今日も調教の
お時間ですよ

おはようございます
今日も一日

このどうしようもない
メス犬の身体を

ご主人様に
しっかりとお仕え
できるようにしこんで下さい

キラッ
キラッ

お早う早くこっちは来い

あぐう

おっとユウナ様どこに行かれるのです
こっちはもういるのですよ

す、すみませんっ
今すぐ

クグイ

あうんっ

すげべな
身体だ

あんっ
うれしいです

さあっ
ユウナ様の大好きな
ちんぽですよ
今日も遠慮なさらずにたっぷり
味わってください

まだまだユウナ様のお相手は
たくさんいますから
うれしいでしょうか？

さあ
早く

ひやうっ

は、はいっ
どうぞおすきなようにっ

くりっ

おやおや
もうこんなに乳首を勃起
させてしまっ

は、はいっ
おちんぽ様をいただきさせて
いただきます
おおっ
いいですよ
ユウナ様

まだまだたつたなくてすみませんが
心をこめておしゃぶり
させて頂きますのでお許しくたさ

いやらしい方だ
いつべんに2本もチンポを
啜えこむとは…
そんなに美味しいですか？

そうですか
ユウナ様も成長なさった

ふあい…
とへもおひいれす

アタタ

ユウナ様に惹かれて
早速新しいチンポが
来ましたよっ

なんだもうやってるのか
俺も仲間に
入れて
くれよ

ぬっ

今日もおまんこの
点検をいたしますよ
ユウナ様ご自分で開いて
皆によく見せてください

毎日たくさんの
おちんぼ様に犯されて
醜く汚れてしまったユウナの
おまんこでよろしければ
どうか存分にご覧ください

ああんっ

チンポをしやぶった
だけでもうこんなに
濡らしてユウナ様も
相当な淫乱女になって
しまわれたようですね

ううっ
はあっ

ああっ…すみません
ユウナおちんぼ様が大好きで
今ではみただけでおまんこを
濡らしてしまう
すけべなメス犬なんです





ユウナ様
おまんこ舐めて
あげますからそのまま
開いておくんですよ

はい こんなおまんこで
よろしければどうぞ
お舐めください

あんっ…
あふっいい

あんっ

クチュアッ
クチュアッ
パチヤ

ああっ…すみませんユウナ
気持ちよくなっています…



おまんこの肉が指に
吸い付いてきますよ
ユウナ様は女の道具まで
いいものをお待ちですね

あひいっ
そんなっいきなり
2本もっ！

はじっ

うぐう

クチュアッ
クチュアッ
クチュアッ

あつああつ…ダメエ
気持ちよすぎちゃいますう
ああっ…んっやあ

ユウナ様お口がお留守で
寂しいでしょう
しっかりチンポに奉じなさい
おおっそんないきなり
喰いついて

んうんぐっ
じやるじやる

はんぐっ

んぐんぐん

そろそろユウナ様の
おまんこで気持ちよくして
いただきますでしょうか？

は、はい
いいんですか？

いれていただけで
うれしいです

いつでもユウナの膣に
お出しになっていただいで
かないませんので
ユウナのおまんこでたくさん
気持ちよくなってください

あんっ…
すこしい

今日もおちんぼ様を
ユウナのおまんこに

はあっ
あんっ

はあうっ

あんっ

ユウナ様にはもう一つ
穴がありでしょう
こちらにもチンポはめて
差し上げますよ

はうっ

あぁっ…お願いはやくっ
ユウナのお尻の穴に
おチンポ様をください

はいっお尻の穴はまだ
不慣れですがどうぞぞ
お使いください

あぁっ

はっはっはっはっはっ

はっはっはっはっはっ

はっはっはっはっはっ

はっはっはっはっはっ

ユウナ様
朝から大好きなチンポを
3本も啜えられて
あなたは幸せ者ですよ

ふあいつ
あひがほう
ごひやいますう



ヌフッ

あむうんっ

ヒユウナは
皆様のオヒンポ様
に仕えられて幸せ
れす

ユウナ様今日はあなたの一番好きな
瞬間を3ヶ所同時に味わわせて
差し上げますよ ザーメンが出るのをねえ

はうっ
クツッ
クツッ
クツッ



ああっ…ダメエ
あぐうすごいつ
あんっ

ユウナもっ…
ユウナも
ザーメン出さ
れていつちやう
のおおお



イクツッ
ああっ
イクツッ
イクツッ



では早速
ユウナ様あなたがどれだけ
成長したかみさせて
いただきますでしょうか？



は、はいどうぞユウナの
身体をご覧ください

する

メスとしてお仕え
できるでしょうか？



この二人とあわせて
じっくりと貯めさせて
いただきますよ

こころはまご覧頂あり作がと進いざいますして
今回は予定とどうりあ画が進行いたいますして
喜申しか予きりとすり作がと進いざいますして
逾申しか予きりとすり作がと進いざいますして
こころはまご覧頂あり作がと進いざいますして
よけれ申しか予きりとすり作がと進いざいますして
よけれ申しか予きりとすり作がと進いざいますして

2007年 4月9日

サークル S S C

ハスミヒロ

本書の一部分または全てを
無断使用することは
かたく禁じます